

I 教育目標	
<p>学校は小さな社会と捉え、生徒が心身共に健康で自ら考え実行できる学校を目指す。生徒の自立と自律を目標に、自分の可能性を追求しながらグローバル社会を生き抜く資質・能力を育成するため、次の目標を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○英知（自ら学び考える生徒） ○博愛（自他を愛する生徒） ○壮健（健やかな心身を保つ生徒） 	

II 経営方針	
目指す学校像	<p>「生徒・教職員に笑顔あふれる深川四中」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生徒一人一人が学校生活を楽しいと感じることができる学校 ○生徒一人一人が大切にされる魅力ある学校 ○生徒と教師が信頼関係を基盤に一体となって進む活力のある学校 ○生徒が自慢でき、卒業生が誇れる学校 ○保護者から信頼され、地域と共に生徒を育てる学校○
目指す生徒像	<ul style="list-style-type: none"> ○自立して学び、考え、判断し、行動できる、個性と想像力豊かな生徒 ○自他の人権を尊重し、人としての思いやりや道徳心のある生徒 ○「あ・じ・み」（あいさつ、時間を守る、身だしなみ）を主体的、組織的に実践する生徒 ○基礎的な体力を身に付け、自分の体を大切にする、心身ともに健康な生徒 ○何事にも前向きに意欲的に取り組み、努力する生徒
目指す教師像	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の心に火をつける教育活動を行う教職員 ○「チーム深川四中」として組織的に職務を遂行し、組織目標の達成に向けて一致協力する教職員 ○教育公務員としての自覚をもち、責任をもって職務の遂行に努める教職員 ○生徒のことを第一に考える教職員 ○学校経営への参画意識をもって職務に専念する教職員 ○自ら研修に励み、自己の資質・能力の向上に努める教職員
経営理念	<p>変化の激しい社会の中で、答えのない課題に向き合い、未来社会の担い手として豊かな人生を切り開いていく生徒の長所をばし、保護者や地域からの信頼が高く、期待に応えられる教育活動を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生徒が学習に主体的に取り組み、知識を活用して考え、できた、わかった喜びを実感できる授業を実践する。そのために、研修を通し教員の授業力を向上させる。（「四中授業スタンダード」の確立と「振り返り」の充実）また、ICTを効果的に活用する。これらの実践から、生徒の学力の向上へとつなげる。評価についても常に見直し、3観点に基づく適正かつ信頼される評価を行い、客観性と信頼性を高めながら、指導と評価の一体化を図る。 ○教師が互いに学びあい、切磋琢磨する関係や雰囲気をつくり、教師としての使命感をもって職務に励ませる。（相互授業参観） ○全教職員が常に学校経営への参画意識をもち、「学力向上」「学びの質」「心身の成長」「安全・安心な学校」を生徒・保護者に保証する。 ○生徒一人一人を大切に、保護者、地域と学校との協働体制を構築し、信頼される学校をつくる。また、必要かつ可能な範囲で生徒に関わり、生徒がすぐに相談できる体制をつくり、相談活動の充実を図るとともに、生徒に寄り添った指導を展開する。

Ⅲ 経営目標

重点領域 1		目標をもった学びの実現、学力の向上
中期経営目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が主体的に学習に取り組む授業、生徒ができた、わかったと思える授業の実践。 ・教育推進プラン・江東（第3期）の実践からの学習習慣の確立、学力の向上。 ・ICTを有効活用した教育活動の充実。 ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実。 	
短期経営目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器を活用し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る。その成果を授業に生かし、学力の向上へとつなげる。 ・Challenge Wednesdayを活用し、生徒の主体的な活動・学習を実現する。授業では四中授業スタンダードの確立と「振り返り」の充実を実現し、知識を活用して深く考える学習を実践する。このような授業スタイルを通じ、わかる授業、学ぶ楽しさや喜びが味わえる授業から生徒の学力向上を図る。 ・各種検定を活用し、客観的な学力を保障する。 	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	<p>生徒が主体的に学び、知識を活用して深く考える授業を実践する。また、四中授業スタンダードの確立と「振り返り」の充実を実現し、知識を活用して深く考える学習を実践する。</p> <p>このような授業により、生徒がわかる、生徒が学ぶ楽しさや喜びを味わえる、生徒がかがやく場面を増やし、学力の向上を図る。</p>	<p>こうとう学びスタンダードアンケートにおける 国・数の授業内容がよくわかる に対する肯定的回答 $\geq 90\%$</p> <p>生徒アンケートにおける、 授業が分かりやすい に対する肯定的回答 $\geq 90\%$</p> <p>学ぶ目的をはっきり感じて学習に取り組んでいる に対する肯定的回答 $\geq 90\%$</p> <p>学校評価アンケートにおける 授業は分かりやすく、工夫されている に対する肯定的回答 $\geq 80\%$</p>
2	<p>生徒に Challenge Wednesday を意識させ、毎週水曜日の放課後に、主体的な活動が行われるよう、全教員が指導する。</p>	<p>生徒アンケートにおける、 Challenge Wednesday に目的を持って取り組む に対する肯定的回答 $\geq 80\%$</p>
3	<p>経営支援部を中心に、生徒への各種検定受検奨励を行う。</p>	<p>検定受検率を80%以上とする</p>

重点領域 2		豊かな心の育成、安全・安心で楽しい学校作り	
中期経営目標		<ul style="list-style-type: none"> ・全生徒が安心・安全に生活でき、満足して一日を終えられるような学校とする。 ・生徒の人権を尊重する。また、生徒理解を深め、共感的指導を実践する。 ・いじめや問題行動を許さない教員、生徒の意識を高める。また、不登校生徒への支援を適切に実施する。 ・自他の生命を尊重させ、規範意識や正義感を高める。 	
短期経営目標		<ul style="list-style-type: none"> ・いじめの根絶に向け、いじめはいけない、いじめを許さないという意識を向上させる。このような取組を生徒会中心に行う。 ・校内教育支援センター支援員を活用し、校内教育支援センターへの登校を促すなど、不登校生徒への支援を充実させ、不登校の解消に取り組む。新たな不登校生徒を出さない。 ・道徳授業を確保するとともに、常に改善・改革、工夫し、人を思いやる気持ちを大切にしている生徒を育成する。 ・楽しい学校、笑顔あふれる学校とする。不安や困り感を抱えている生徒が相談しやすい体制を構築し、生徒に寄り添った適切な支援を行う。 	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）	
1	全教員による、いじめをしない、させない、許さない深川四中の雰囲気づくりを行う。また、いじめ、不登校、問題行動といった学校の諸課題の解消に向け、全教員が一丸となり取り組む。	全国学力学習状況調査の質問調査におけるいじめはどんな理由があってもいけないに対する肯定的回答 $\geq 90\%$ こうとう学びスタンダードアンケートにおけるいじめはどんな理由があってもいけないに対する肯定的回答 $\geq 90\%$ 生徒アンケートにおけるいじめなどの困ったときの対応に対する肯定的回答 $\geq 80\%$	
2	校内教育支援センターや校内教育支援センター支援員を活用した不登校生徒への支援を充実させる。	不登校生徒の出現率比較により考察する。校内教育支援センター利用生徒へのアンケートにより考察する。	
3	校内支援委員会を毎週実施し、学校生活に対して不安や悩みを抱える生徒をできるだけ早く把握し、支援する。運営委員会実施時には、できる限りいじめ対策委員会も実施し、いじめについても早期発見、早期対応、早期解消を図る。	生徒アンケートにおける学校生活は楽しいに対する肯定的回答 $\geq 80\%$	

重点領域 3		生徒の主体的な行動をすすめる教育の推進（みんな、かがやく！）	
中期経営目標		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の活動を主体的・自治的なものとし、自立と自立を育む。 ・生徒会活動をさらに活性化する。 	
短期経営目標		<ul style="list-style-type: none"> ・「あ・じ・み」（あいさつ、時間、身だしなみ）を身につけさせる。 ・生徒会を中心に、より良い深川四中とする自治の精神を育成する。 ・学級活動や行事・部活動を通して、思いやりや協力の精神を養う。 	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）	
1	全教員による「あ・じ・み」（あいさつ、時間、身だしなみ）の指導を行う。	学校評価アンケートにおける 生徒の「あ・じ・み」実践 に対する肯定的回答 $\geq 80\%$ 生徒アンケートにおける 「あ・じ・み」を心掛けた生活 に対する肯定的回答 $\geq 80\%$	
2	生徒会を中心とした、生徒主体の活動を活性化させ、全教職員で支援する。	生徒アンケートにおける 学級活動や生徒会活動に積極的に活動できた に対する肯定的回答 $\geq 80\%$	

重点領域 4		信頼される学校、保護者・地域と共に	
中期経営目標		<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動で計画的な連携と交流を行う。 ・学校情報の適切かつ定期的な発信と、地域に開かれた学校づくりを推進する。 ・的確な学校評価を通して課題を発見し改革に努める。 ・保護者や地域から信頼される、安全・安心な学校づくりを推進する。 	
短期経営目標		<ul style="list-style-type: none"> ・学校だよりやホームページ、掲示板、各学年が発行する学年通信、保健だよりを活用した広報活動を継続、充実させ、学校の状況や生徒の活躍を各家庭や地域へ発信する。 ・地域学校協働本部との連携を充実させる。 ・学校行事等をPTAとともにを行うことにより、達成感や喜びを共有する。 	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）	
1	ホームページ担当者による日記ページ、行事予定、給食情報等の定期的な更新、学校だより、学年通信、保健だより、給食だより等の定期的な発行を行う。 このような情報発信に積極的に取り組む教員を100%とする。	学校評価アンケートにおける 学校の様子を十分に伝えている に対する肯定的回答 $\geq 90\%$	
2	学校公開の呼びかけや、学校行事の一部をPTAと一体となって実施し、充実感や達成感、喜びを共有する。	学校評価アンケートにおける ・教員は親身になって指導している ・行事は楽しく、充実したものになっている に対する肯定的回答 $\geq 90\%$	